

委員会行政視察レポート

各委員会は担当する課題について、さまざまな調査・研究を行い、市政に反映させていきます

多様性尊重社会の実現調査特別委員会

東京五輪・パラリンピックの期間中に、LGBTの情報発信等を計画しているNPO法人グッド・エイジング・エールズ（東京都渋谷区）の取り組みを視察し、東京都文京区と渋谷区では、対応指針や相談窓口など性の多様性に関する先進的な取り組みを調査しました。

また、早稲田大学では、LGBTの学生を支援する窓口などダイバーシティを推進する取り組みを調査しました。



文京区役所



彦根市役所

岡山ブランド戦略調査特別委員会

川崎市では、公害対策で培った環境技術を生かした国際貢献の取り組みについて、神奈川県鎌倉市では、※9クラウドファンディングを財源とする観光案内板の設置や、インバウンド対応などの観光施策について視察しました。

また、岡山市と同様に城をシンボルに持つ滋賀県彦根市では、彦根城を中心に据えたプロモーション施策や、ゆるキャラを使ったPRアプリの配信などを調査しました。

活力と魅力あふれる区づくり調査特別委員会

さいたま市では、区長マニフェスト及び評価書の策定状況や、区民会議・市民活動ネットワークの活動状況等を調査しました。横浜市では、個性ある区づくり推進費の編成方針や、横浜市西区の「にこまちプラン（西区地域福祉保健計画）」と具体的な施策の取り組みについて、また、大阪市では、多様な活動主体が市政に参画できる仕組みづくりを目指す「市政改革プラン2.0（区政編）」と区政推進基金について調査しました。



横浜市役所



名古屋市役所

議会運営委員会

川崎市では、タブレット端末を活用した文書共有システム導入の経過や予算・決算審議の方法について、名古屋市でも、予算・決算審議の方法、また特色ある取り組みである3分間議会演説制度、子ども市会について調査しました。

愛知県安城市では、市民に開かれた議会を目指し、タブレット端末によるペーパーレス会議など、議会ICT化の推進について調査しました。



掲載期間：平成30年1月16日
～4月12日

【2月】

- 16日 議会運営委員会
- 19日 総務、保健福祉、環境消防水道、経済、建設、市民文教委員会及び同協議会
- 21日 2月定例会市議会開会

27日～3月1日 5会派による代表質問
【3月】

- 1日～8日 31人の議員による個人質問
- 1日 議会運営委員会
- 9日 総務、保健福祉、環境消防水道、経済、建設、市民文教委員会
- 12日 総務、保健福祉、建設、市民文教委員会

- 13日 総務委員会
- 15日 議会運営委員会
- 16日 議会運営委員会
- 2月定例会市議会閉会
- 20日 多様性尊重社会の実現調査特別委員会

【4月】

- 12日 議会運営委員会

◆用語解説 ※9【クラウドファンディング】

「こんなモノやサービスを作りたい」「世の中の問題をこんなふう解決したい」といったアイデアやプロジェクトを持つ起案者が、専用のインターネットサイトを通じて世の中に呼びかけ、共感した人から広く資金を集める方法で、群衆（crowd）と資金調達（funding）を組み合わせた造語